

◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

10月14日に湖内4地点で付着生物のラーバを調査した結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは平均で678個/ト出現しており、そのうち付着サイズは9個/ト出現していました。

ホヤ類についてはザラボヤが3個/ト、ユウレイボヤが11個/ト、エボヤが5個/ト出現しており、いずれも減少傾向です。

付着物ラーバ調査は今回で終了します。



付着物ラーバの出現状況

イガイラーバ	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	62	21	33	136	63
150 ~ 160	67	116	47	204	109
160 ~ 170	67	42	47	282	110
170 ~ 180	57	85	69	136	87
180 ~ 190	81	116	29	87	78
190 ~ 200	57	85	58	97	74
200 ~ 210	29	37	18	117	50
210 ~ 220	43	53	22	39	39
220 ~ 230	24	21	22	39	26
230 ~ 240	24	26	0	10	15
240 ~ 250	29	5	0	10	11
250 ~ 260	10	5	0	10	6
260 ~ 270	14	5	4	0	6
270 ~ 280	0	0	4	0	1
280 ~ 290	5	5	0	0	3
290 ~ 300	0	0	0	0	0
合計	568	624	352	1,166	678
200 μm以上	177	159	69	223	157
	31%	25%	20%	19%	23%
260 μm以上	19	11	7	0	9
	3%	2%	2%	0%	1%
ザラボヤ	1	3	1	9	3
ユウレイボヤ	3	5	14	21	11
エボヤ	1	17	0	0	5

